京都大学大学院地球環境学舎 入試概要説明





平成29年10月入学

修士課程 (IEMPのみ)	環境マネジメント専攻	H29年8月25~31日
博士後期課程 (論文草稿選抜有)	環境マネジメント専攻 地球環境学専攻	H29年8月30~31日

平成30年4月入学

/女 → =田 チロ	理接つさいしまな	H29年8月29~31日
修士課程 	│ 環境マネジメント専攻 │	H30年2月(未定)
博士後期課程	環境マネジメント専攻	H29年8月30~31日
(論文草稿選抜有)	地球環境学専攻	H30年2月(未定)

修士課程





専攻	対象	定員
環境マネジメント専攻	19分野	若干 名

・国際環境マネジメントプログラムにより外国人留学生のみ募集



専攻	対象	定員	入試日
T四も女・ナンション・コーナーナー	40/\ WZ	A A \$7	H29年 8月29~31日
環境マネジメント専攻	19分野	44名	H30年 2月(未定)

- ・社会人特別選抜も若干名(定員内)
- 国際環境マネジメントプログラムを含む

一般選抜の方法

受験科目	採点•評価項目等	配点
英語	 TOEFL-iBT、TOEFL-PBT、TOEIC、IELTS のいずれか 試験当日にスコア本紙を持参 各英語スコアを100点満点に換算 	100点
地球環境に関する 知識 (筆答試験)	■ 基礎学力、知識力、理解力を問う。	100点
志望分野に関する 基礎知識 (筆答試験)	■ 基礎学力、問題把握能力、考察力を問う。■ 分野ごとに問題は異なる。(募集要項p.7)	100点
口頭試問 (25分)	■ 基礎学力、問題設定能力、研究能力、設問理 解度、応答能力、出願書類の内容を問う。	200点

- 総得点250点未満の者、又は口頭試問100点未満の者は合格対象としない。
- 分野ごとに最大定員が定められており、入学者選抜は分野ごとに行う。

志望分野の選択(H30年4月入学)

- 下記に示すグループのうち1つから志望分野を第2志望まで選択 (単一グループ内でのみ志望順位を付すことが可)。
- 出願の際には、事前に志望する分野の教員とコンタクトをとる

Aグループ	Bグループ
A1. 地球環境政策論分野 A2. 環境経済論分野 A3. 地球益経済論分野 A4. 社会文化共生論分野 A5. 環境マーケティング論分野 A6. 環境・技術存在論分野	B1. 持続的農村開発論分野B2. 地域資源計画論分野B3. 陸域生態系管理論分野B4. 環境教育論分野B5. 人間環境設計論分野
Cグループ	Dグループ
C1. 大気環境化学論分野 C2. 環境調和型産業論分野 C3. 社会基盤親和技術論分野 C4. 都市基盤エンジニアリング論分野 C5. 環境適応エネルギー変換論分野	D1. 景観生態保全論分野 D2. 生態系生産動態論分野 D3. 水域生物環境論分野



どんな問題が出るか、どんな準備をしたらよいか・・(修士課程)

■ 筆答試験

地球環境に関する知識 志望分野に関する基礎知識

→形式など過去問を参考に(配布物)

■ 口頭試問

既修得科目に関する専門知識 入学後の学習計画及び環境マネジメントに対する適合性

м

出願にあたっての重要事項

- TOEFL、TOEIC、あるいはIELTS受験 試験当日に、スコア本紙の持参が必須
- 出願書類受付:7月20日(木)~7月24日(月)

平日の9時~12時、13時~17時

郵送の場合:7月24日(月)17時必着

- 出願資格審査が必要な場合
 - 大学に3年以上在学した者であって、本大学院において、所定の単位を優れた成績をもって修得したものと認めた者
 - 本大学院において、個別の入学資格審査により、大学を卒業した者と同等 以上の学力があると認めた者で、22歳に達した者

書類等の提出は7月3日(月)17時まで

博士後期課程



H29年10月入学の入試日程

専攻	対象	定員	入試日
地球環境学専攻	4 O / \ 田マ	2名	H29年
環境マネジメント専攻	18分野	3名	8月30~31日

- 一般選抜、論文草稿選抜を実施
- 社会人特別選抜も若干名(定員内)

H30年4月入学の入試日程

専攻	対象	定員	入試日
			H29年
 地球環境学専攻	18分野	13名	8月30~31日
地球環境子等攻			H30年
			2月(未定)
			H29年
環境マネジメント専攻		7名	8月30~31日
			H30年
			2月(未定)

- 一般選抜、論文草稿選抜を実施
- 社会人特別選抜も若干名(定員内)
- 国際環境マネジメントプログラム若干名を含む

入学者選抜の方法

(地球環境学専攻、環境マネジメント専攻 一般選抜)

科目	採点•評価項目等	配点
英語	■ TOEFL-iBT又はTOEFL-PBT、TOEIC、IELTS ■ 試験当日にスコア本紙を持参 ■ 各英語スコアを100点満点に換算	100点
口頭試問 (50分)	■「修士研究を含む既修得分野に関する専門知識・研究計画についてのプレゼンテーション、およびそれらに対する試問」■ 採点・評価項目は、研究能力、研究計画の妥当性、表現能力、出願書類の内容	200点

- 総得点180点未満、博士学位研究計画の審査及び口頭試問の合計得点120 点未満の者は合格対象としない。
- ・ 入学者選抜は指導志望教員ごとに行う。

入学者選抜の方法

(地球環境学専攻、環境マネジメント専攻 論文草稿選抜)

科目	採点•評価項目等	配点
英語	■ TOEFL-iBT又はTOEFL-PBT、TOEIC、IELTS ■ 試験当日にスコア本紙を持参 ■ 各英語スコアを100点満点に換算	100点
博士学位論文 草稿の審査お よび口頭試問 (50分)	■「博士学位論文草稿と今後の研究計画のプレゼンテーション、及び研究能力、研究経過・計画と研究業績に関する試問」● 採点・評価項目は、研究能力、研究の進捗状況、研究計画の妥当性、表現能力、出願書類の内容	200点

- 総得点180点未満、博士学位論文草稿の審査および口頭試問の合計得点 120点未満の者は合格対象者としない。
- 入学者選抜は指導志望教員ごとに行う。

出願にあたっての重要事項

- TOEFL、TOEIC、あるいはIELTS受験 試験当日に、スコア本紙の持参が必須
- 指導を希望する教員との研究計画の事前打ち合わせ
- 出願書類受付:7月20日(木)~7月24日(月)

平日の9時~12時、13時~17時

郵送の場合:7月24日(月)17時必着



出願にあたっての重要事項

- 出願資格審査書類等の提出:7月3日(月)17:00 まで
 - 外国の学校、第4号の指定を受けた教育施設又は国際連合大学の教育課程を履修し、大学院設置基準(昭和49年文部省令第28号)第16条の2に規程する試験及び審査に相当するものに合格した者であって、本学において修士の学位を有する者と同様以上の学力があると認めた者
 - 大学を卒業し、又は外国において学校教育における16年の課程を修了した後、又は外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における16年の課程を修了した後、大学、研究所等において、2年以上研究に従事した者で、本大学院において当該研究の成果等により、修士の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者
 - 本大学院において、個別の入学資格審査により、修士の学位又は修士(専門職)若しくは法務博士(専門職)の学位を有する者と同等以上の学力があると認めた者で、24歳に達した者

アドミッション支援オフィス(AAO)手続き

中国大陸、香港、台湾の大学を卒業し、京都大学に研究生または大学院生として入学を希望する志願者は、出願手続きの前にアドミッション支援オフィス(Admissions Assistance Office, AAO)での照会手続きが必要な場合があります。



詳細については、 京都大学ウェブサイトに 掲載されています。